

米国国債ファンド 為替ヘッジなし（毎月決算型）

運用報告書（全体版）

第98期（決算日 2022年4月26日）
第99期（決算日 2022年5月26日）
第100期（決算日 2022年6月27日）
第101期（決算日 2022年7月26日）
第102期（決算日 2022年8月26日）
第103期（決算日 2022年9月26日）

（作成対象期間 2022年3月29日～2022年9月26日）

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／債券		
信 託 期 間	2014年 2 月20日～2028年 3 月24日		
運 用 方 針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベ ビ ー フ ァ ン ド	米国国債マザーファンドの受益証券	
	米国国債マザーファンド	米国国債	
組 入 制 限	ベ ビ ー フ ァ ン ド の マザーファンド組入上限比率	無制限	
	マ ザ ー フ ァ ン ド の 株 式 組 入 上 限 比 率	純資産総額の 10%以下	
分 配 方 針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。また、第1および第2計算期末には、収益の分配は行ないません。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、残存期間の異なる米国国債に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9:00～17:00）
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			F T S E米国債 インデックス（円換算）		公 社 債 組 入 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 総 額
	（分配落）	税 込 分 配 金	期 騰 落 率	（参考指数）	期 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
74 期末（2020年 4 月27日）	9,590	30	△ 1.1	13,361	△ 1.0	97.8	—	7,202
75 期末（2020年 5 月26日）	9,549	30	△ 0.1	13,321	△ 0.3	98.4	—	7,068
76 期末（2020年 6 月26日）	9,448	30	△ 0.7	13,225	△ 0.7	99.2	—	6,735
77 期末（2020年 7 月27日）	9,366	30	△ 0.6	13,183	△ 0.3	98.4	—	6,492
78 期末（2020年 8 月26日）	9,342	30	△ 0.1	13,185	0.0	98.8	—	6,218
79 期末（2020年 9 月28日）	9,232	30	△ 0.9	13,071	△ 0.9	98.1	—	6,032
80 期末（2020年10月26日）	9,058	30	△ 1.6	12,838	△ 1.8	98.8	—	5,869
81 期末（2020年11月26日）	8,969	30	△ 0.7	12,809	△ 0.2	98.7	—	5,777
82 期末（2020年12月28日）	8,861	30	△ 0.9	12,707	△ 0.8	98.2	—	5,721
83 期末（2021年 1 月26日）	8,787	30	△ 0.5	12,650	△ 0.5	97.9	—	5,647
84 期末（2021年 2 月26日）	8,694	30	△ 0.7	12,577	△ 0.6	98.6	—	5,596
85 期末（2021年 3 月26日）	8,875	30	2.4	12,926	2.8	98.4	—	5,701
86 期末（2021年 4 月26日）	8,765	30	△ 0.9	12,810	△ 0.9	98.2	—	5,652
87 期末（2021年 5 月26日）	8,813	30	0.9	12,931	0.9	98.4	—	5,667
88 期末（2021年 6 月28日）	8,955	30	2.0	13,175	1.9	98.2	—	5,731
89 期末（2021年 7 月26日）	9,068	30	1.6	13,370	1.5	97.8	—	5,687
90 期末（2021年 8 月26日）	8,980	30	△ 0.6	13,286	△ 0.6	98.5	—	5,598
91 期末（2021年 9 月27日）	8,943	30	△ 0.1	13,314	0.2	98.7	—	5,422
92 期末（2021年10月26日）	9,065	30	1.7	13,561	1.9	98.6	—	5,418
93 期末（2021年11月26日）	9,120	30	0.9	13,692	1.0	98.7	—	5,362
94 期末（2021年12月27日）	9,132	30	0.5	13,716	0.2	98.1	—	5,332
95 期末（2022年 1 月26日）	8,880	30	△ 2.4	13,415	△ 2.2	98.0	—	5,141
96 期末（2022年 2 月28日）	8,856	30	0.1	13,387	△ 0.2	98.1	—	5,136
97 期末（2022年 3 月28日）	9,021	30	2.2	13,732	2.6	98.5	—	5,092
98 期末（2022年 4 月26日）	9,198	30	2.3	14,081	2.5	98.3	—	5,151
99 期末（2022年 5 月26日）	9,214	30	0.5	14,122	0.3	98.3	—	5,183
100期末（2022年 6 月27日）	9,466	30	3.1	14,575	3.2	98.3	—	5,338
101期末（2022年 7 月26日）	9,767	30	3.5	15,032	3.1	97.8	—	5,511
102期末（2022年 8 月26日）	9,617	30	△ 1.2	14,859	△ 1.1	98.5	—	5,341
103期末（2022年 9 月26日）	9,675	30	0.9	15,135	1.9	98.2	—	5,354

（注 1）基準価額の騰落率は分配金込み。

（注 2）F T S E 米国債インデックス（円換算）は、F T S E 米国債インデックス（米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。F T S E 米国債インデックス（米ドルベース）は、F T S E Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はF T S E Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はF T S E Fixed Income LLCが有しています。

（注 3）海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

（注 4）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

（注 5）公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

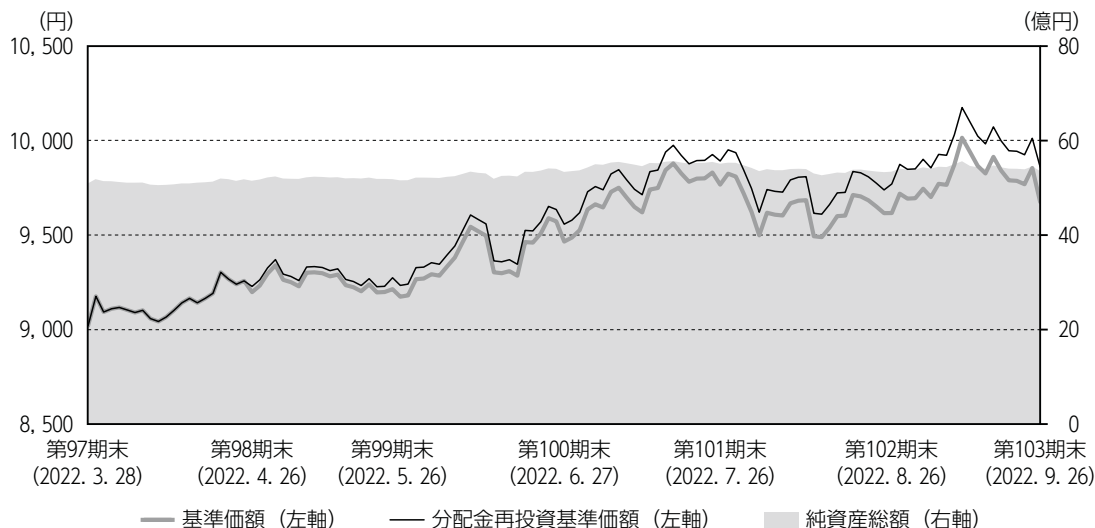
（注 6）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。

（注 7）債券先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第 98 期首：9,021円

第103期末：9,675円（既払分配金180円）

騰 落 率：9.3%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

米国国債に投資した結果、金利は上昇（債券価格は下落）したものの、米ドルが上昇（円安）したことにより、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

米国国債ファンド 為替ヘッジなし（毎月決算型）

	年 月 日	基 準 価 額		F T S E 米国債インデックス (円換算)		公 社 組 債 比 入 率	債 券 先 物 比 率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
第 98 期	(期 首) 2022年 3 月28日	円 %	—	13,732	—	%	%
	3 月末	9,021	—	13,854	0.9	98.5	—
	(期 末) 2022年 4 月26日	9,110	1.0	14,081	2.5	98.8	—
第 99 期	(期 首) 2022年 4 月26日	9,228	2.3	14,081	—	98.3	—
	4 月末	9,198	—	14,233	1.1	98.3	—
	(期 末) 2022年 5 月26日	9,296	1.1	14,122	0.3	98.1	—
第100期	(期 首) 2022年 5 月26日	9,244	0.5	14,122	—	98.3	—
	5 月末	9,214	—	14,187	0.5	98.4	—
	(期 末) 2022年 6 月27日	9,267	0.6	14,575	3.2	98.3	—
第101期	(期 首) 2022年 6 月27日	9,496	3.1	14,575	—	98.3	—
	6 月末	9,466	—	14,836	1.8	98.0	—
	(期 末) 2022年 7 月26日	9,636	1.8	15,032	3.1	97.8	—
第102期	(期 首) 2022年 7 月26日	9,797	3.5	15,032	—	97.8	—
	7 月末	9,767	—	14,915	△ 0.8	98.3	—
	(期 末) 2022年 8 月26日	9,721	△ 0.5	14,859	△ 1.1	98.5	—
第103期	(期 首) 2022年 8 月26日	9,647	△ 1.2	14,859	—	98.5	—
	8 月末	9,617	—	15,024	1.1	98.5	—
	(期 末) 2022年 9 月26日	9,695	0.8	15,135	1.9	98.2	—
		9,705	0.9				

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2022. 3. 29 ～ 2022. 9. 26）

■米国債券市況

米国金利は上昇しました。

米国債券市況は、対ロシア制裁などによる商品市況の高止まりから期待インフレ率が上昇したことを背景に、積極的な利上げの観測が高まったことなどから、金利は当作成期首より上昇しました。その後は、ロックダウン（都市封鎖）による中国経済の減速懸念や、米国の経済指標の下振れなどからリスク回避姿勢が強まり、2022年5月後半にかけて金利は低下しました。6月は米国のCPI（消費者物価指数）が大きく予想を上振れたことなどから利上げの織り込みが加速し、金利は上昇しました。7月には、米国の金融引き締めによる景気悪化が意識され、金利は低下しました。しかしその後は、雇用統計などの経済指標が良好な結果であったことから景気悪化懸念が後退し、金利は大きく上昇しました。9月に入っても、中旬に発表されたCPIが予想を上振れたことなどから、さらなる金融引き締め観測が織り込まれたことにより、金利は大きく上昇しました。

■為替相場

米ドル為替相場は対円で上昇しました。

米ドル対円為替相場は、米国金利が上昇したことなどから、当作成期首より上昇しました。その後は、米国景気への懸念などからリスク回避姿勢が強まり米ドルは下落（円高）しましたが、2022年6月には米国で大幅な利上げが行われたことなどから、米ドルは再度上昇しました。7月後半には、米国金利が低下に転じると日米金利差の縮小が意識され、円が買い戻されたことで円高米ドル安となりました。8月は、米国金利の上昇により日米金利差が再度拡大したことなどから、円安米ドル高が進行しました。9月に入ると、FRB（米国連邦準備制度理事会）が大幅な金融引き締めを決定したのに対し、日銀は金融緩和政策の維持を決定したことで急速に円安米ドル高が進行しました。これを受け、日本政府・日銀は円買い介入を実施したものの影響は限定的なものにとどまり、円安米ドル高基調のまま当作成期末を迎えました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「米国国債マザーファンド」を高位に組み入れます。

■米国国債マザーファンド

米国国債に投資し、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざして運用を行います。

米国国債への投資にあたっては、残存期間が最長15年程度までの国債を、残存期間ごとの国債の投資金額がほぼ同程度となるように組み入れます。

外貨建資産の組入比率は、通常の状態でも高位に維持します。

ポートフォリオについて

（2022. 3. 29 ～ 2022. 9. 26）

■当ファンド

「米国国債マザーファンド」を高位に組み入れました。

■米国国債マザーファンド

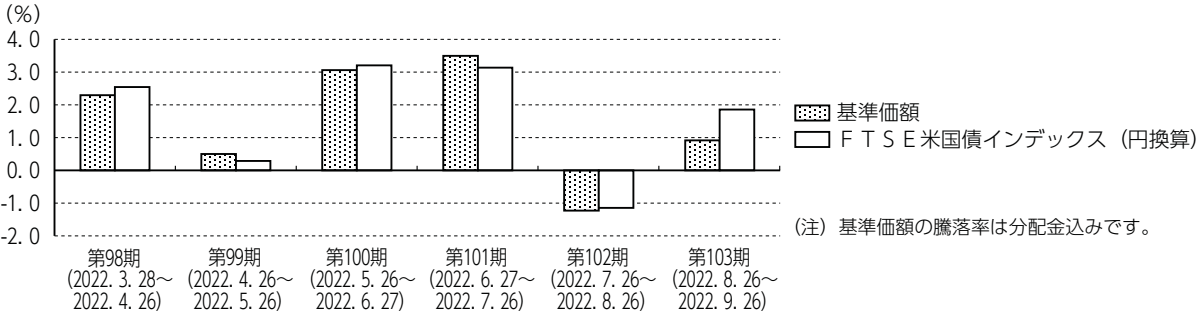
米国国債に投資し、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざして運用を行いました。

米国国債への投資にあたっては、残存期間が最長15年程度までの国債を、残存期間ごとの国債の投資金額がほぼ同程度となるように組み入れました。

外貨建資産の組入比率は、通常の状態でも高位に維持しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。
収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第98期 2022年 3 月29日 ～2022年 4 月26日	第99期 2022年 4 月27日 ～2022年 5 月26日	第100期 2022年 5 月27日 ～2022年 6 月27日	第101期 2022年 6 月28日 ～2022年 7 月26日	第102期 2022年 7 月27日 ～2022年 8 月26日	第103期 2022年 8 月27日 ～2022年 9 月26日
当期分配金(税込み) (円)	30	30	30	30	30	30
対基準価額比率 (%)	0.33	0.32	0.32	0.31	0.31	0.31
当期の収益 (円)	19	23	30	30	15	21
当期の収益以外 (円)	10	6	—	—	14	8
翌期繰越分配対象額 (円)	946	940	1,190	1,486	1,473	1,465

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第98期	第99期	第100期	第101期	第102期	第103期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 19.01円	✓ 17.72円	✓ 22.05円	✓ 20.12円	✓ 15.98円	✓ 21.66円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	✓ 5.75	✓ 257.92	✓ 305.74	0.00	0.00
(c) 収益調整金	813.47	816.21	819.20	827.74	842.68	858.18
(d) 分配準備積立金	✓ 143.84	✓ 130.39	121.25	363.03	✓ 644.35	✓ 615.27
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	976.33	970.08	1,220.44	1,516.65	1,503.02	1,495.11
(f) 分配金	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	946.33	940.08	1,190.44	1,486.65	1,473.02	1,465.11

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「米国国債マザーファンド」を高位に組み入れます。

■米国国債マザーファンド

米国国債に投資し、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざして運用を行います。

米国国債への投資にあたっては、残存期間が最長15年程度までの国債を、残存期間ごとの国債の投資金額がほぼ同程度となるように組み入れます。

外貨建資産の組入比率は、通常の状態でも高位に維持します。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第98期～第103期 (2022. 3. 29～2022. 9. 26)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	38円	0.405%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,492円です。
(投 信 会 社)	(18)	(0.192)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(18)	(0.192)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.022)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0.011	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.008)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	40	0.416	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

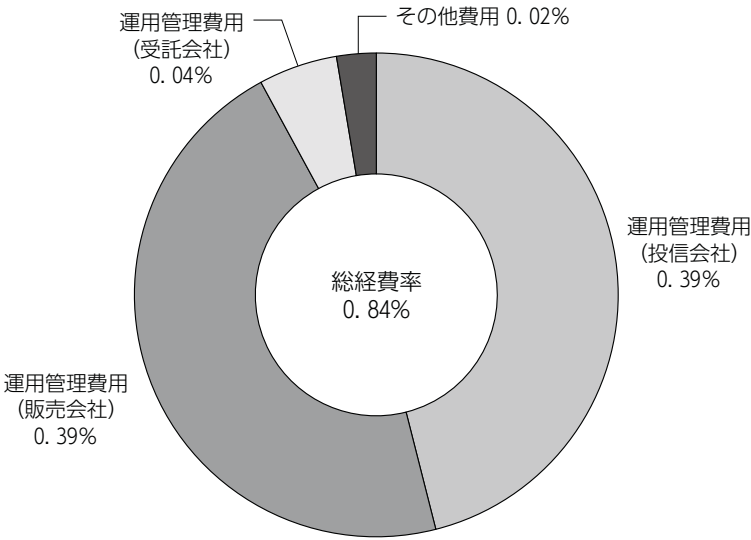
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.84%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2022年3月29日から2022年9月26日まで)

決 算 期	第 98 期 ～ 第 103 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
米国国債 マザーファンド	257,585	407,200	401,748	638,000

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	第 97 期 末	第 103 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
米国国債 マザーファンド	3,406,585	3,262,422	5,337,975

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2022年9月26日現在

項 目	第 103 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
米国国債マザーファンド	5,337,975	99.2
コール・ローン等、その他	42,118	0.8
投資信託財産総額	5,380,093	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝144.02円です。

(注3) 米国国債マザーファンドにおいて、第103期末における外貨建純資産(10,416,783千円)の投資信託財産総額(10,497,752千円)に対する比率は、99.2%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2022年4月26日)、(2022年5月26日)、(2022年6月27日)、(2022年7月26日)、(2022年8月26日)、(2022年9月26日) 現在

項 目	第98期末	第99期末	第100期末	第101期末	第102期末	第103期末
(A) 資産	5,183,348,938円	5,226,001,561円	5,370,535,444円	5,541,178,556円	5,363,927,378円	5,380,093,804円
コール・ローン等	49,202,221	41,709,252	42,067,389	44,636,407	37,997,223	42,118,534
米国国債マザーファンド(評価額)	5,134,146,717	5,168,092,309	5,322,368,055	5,494,742,149	5,325,930,155	5,337,975,270
未収入金	—	16,200,000	6,100,000	1,800,000	—	—
(B) 負債	32,247,404	42,313,805	32,143,603	29,968,109	22,102,422	25,972,864
未払収益分配金	16,800,545	16,877,498	16,917,854	16,928,801	16,662,993	16,602,283
未払解約金	12,103,797	21,881,134	11,359,225	9,336,803	1,535,345	5,401,374
未払信託報酬	3,309,534	3,486,326	3,759,588	3,559,503	3,723,360	3,750,489
その他未払費用	33,528	68,847	106,936	143,002	180,724	218,718
(C) 純資産総額 (A－B)	5,151,101,534	5,183,687,756	5,338,391,841	5,511,210,447	5,341,824,956	5,354,120,940
元本	5,600,181,807	5,625,832,692	5,639,284,845	5,642,933,729	5,554,331,137	5,534,094,485
次期繰越損益金	△ 449,080,273	△ 442,144,936	△ 300,893,004	△ 131,723,282	△ 212,506,181	△ 179,973,545
(D) 受益権総口数	5,600,181,807口	5,625,832,692口	5,639,284,845口	5,642,933,729口	5,554,331,137口	5,534,094,485口
1万口当り基準価額 (C／D)	9,198円	9,214円	9,466円	9,767円	9,617円	9,675円

* 当作成期首における元本額は5,645,336,428円、当作成期間(第98期～第103期)中における追加設定元本額は765,576,269円、同解約元本額は876,818,212円です。

* 第103期末の計算口数当りの純資産額は9,675円です。

* 第103期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は179,973,545円です。

米国国債ファンド 為替ヘッジなし（毎月決算型）

■損益の状況

第98期	自2022年 3月29日	至2022年 4月26日	第100期	自2022年 5月27日	至2022年 6月27日	第102期	自2022年 7月27日	至2022年 8月26日
第99期	自2022年 4月27日	至2022年 5月26日	第101期	自2022年 6月28日	至2022年 7月26日	第103期	自2022年 8月27日	至2022年 9月26日
項 目	第98期	第99期	第100期	第101期	第102期	第103期		
(A) 配当等収益	△ 141円	△ 265円	△ 566円	△ 268円	△ 205円	△ 863円		
受取利息	1	1	1	3	1	10		
支払利息	△ 142	△ 266	△ 567	△ 271	△ 206	△ 873		
(B) 有価証券売買損益	116,890,000	28,805,902	161,688,566	187,485,645	△ 61,244,027	49,880,611		
売買益	119,371,285	29,145,592	163,395,539	190,174,086	3,234,586	54,041,569		
売買損	△ 2,481,285	△ 339,690	△ 1,706,973	△ 2,688,441	△ 64,478,613	△ 4,160,958		
(C) 信託報酬等	△ 3,343,062	△ 3,521,645	△ 3,797,677	△ 3,595,569	△ 3,761,082	△ 3,788,483		
(D) 当期損益金 (A + B + C)	113,546,797	25,283,992	157,890,323	183,889,808	△ 65,005,314	46,091,265		
(E) 前期繰越損益金	△ 34,591,538	61,279,341	68,379,470	204,859,701	357,896,867	268,645,019		
(F) 追加信託差損益金	△ 511,234,987	△ 511,830,771	△ 510,244,943	△ 503,543,990	△ 488,734,741	△ 478,107,546		
(配当等相当額)	(455,561,966)	(459,190,893)	(461,971,268)	(467,090,602)	(468,055,994)	(474,925,407)		
(売買損益相当額)	(△ 966,796,953)	(△ 971,021,664)	(△ 972,216,211)	(△ 970,634,592)	(△ 956,790,735)	(△ 953,032,953)		
(G) 合計 (D + E + F)	△ 432,279,728	△ 425,267,438	△ 283,975,150	△ 114,794,481	△ 195,843,188	△ 163,371,262		
(H) 収益分配金	△ 16,800,545	△ 16,877,498	△ 16,917,854	△ 16,928,801	△ 16,662,993	△ 16,602,283		
次期繰越損益金 (G + H)	△ 449,080,273	△ 442,144,936	△ 300,893,004	△ 131,723,282	△ 212,506,181	△ 179,973,545		
追加信託差損益金	△ 511,234,987	△ 511,830,771	△ 510,244,943	△ 503,543,990	△ 488,734,741	△ 478,107,546		
(配当等相当額)	(455,561,966)	(459,190,893)	(461,971,268)	(467,090,602)	(468,055,994)	(474,925,407)		
(売買損益相当額)	(△ 966,796,953)	(△ 971,021,664)	(△ 972,216,211)	(△ 970,634,592)	(△ 956,790,735)	(△ 953,032,953)		
分配準備積立金	74,404,645	69,685,835	209,351,939	371,820,708	350,110,896	335,883,669		
繰越損益金	△ 12,249,931	—	—	—	△ 73,882,336	△ 37,749,668		

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第98期	第99期	第100期	第101期	第102期	第103期
(a) 経費控除後の配当等収益	10,650,143円	9,971,372円	12,437,986円	11,358,629円	8,877,022円	11,986,953円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	3,235,215	145,452,337	172,531,179	0	0
(c) 収益調整金	455,561,966	459,190,893	461,971,268	467,090,602	468,055,994	474,925,407
(d) 分配準備積立金	80,555,047	73,356,746	68,379,470	204,859,701	357,896,867	340,498,999
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	546,767,156	545,754,226	688,241,061	855,840,111	834,829,883	827,411,359
(f) 分配金	16,800,545	16,877,498	16,917,854	16,928,801	16,662,993	16,602,283
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	529,966,611	528,876,728	671,323,207	838,911,310	818,166,890	810,809,076
(h) 受益権総口数	5,600,181,807口	5,625,832,692口	5,639,284,845口	5,642,933,729口	5,554,331,137口	5,534,094,485口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金 （ 税 込 み ）	第98期	第99期	第100期	第101期	第102期	第103期
	30円	30円	30円	30円	30円	30円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
 - ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

米国国債マザーファンド

<補足情報>

当ファンド（米国国債ファンド 為替ヘッジなし（毎月決算型））が投資対象としている「米国国債マザーファンド」の決算日（2022年3月28日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第103期の決算日（2022年9月26日）現在における米国国債マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■米国国債マザーファンドの主要な売買銘柄
公 社 債

(2022年3月29日から2022年9月26日まで)

買 付			売 付		
銘 柄		金 額	銘 柄		金 額
		千円			千円
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.75% 2028/2/15		249,573	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.25% 2027/8/15		243,630
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.625% 2026/2/15		102,187	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.5% 2026/8/15		134,982
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.75% 2024/2/15		51,978	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.125% 2025/5/15		114,633
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2% 2025/2/15		31,959	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2% 2023/2/15		112,756
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2% 2023/2/15		13,404	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.375% 2024/8/15		86,251
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.25% 2027/2/15		9,068	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.75% 2023/5/15		85,190
			United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.625% 2026/2/15		62,680
			United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.625% 2029/2/15		57,317
			United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.5% 2030/2/15		55,030
			United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.75% 2024/2/15		53,933

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2022年9月26日現在における米国国債マザーファンド（6,415,825千口）の内容です。

(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

2022年9月26日現在								
区 分	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちB B 格 以下組入 比 率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 81,676	千アメリカ・ドル 71,780	千円 10,337,801	% 98.5	% —	% 65.1	% 19.9	% 13.4

(注1) 邦貨換算金額は、2022年9月26日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

2022年9月26日現在							
区 分	銘 柄	種 類	年利率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
アメリカ	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.0000	千アメリカ・ドル 4,955	千アメリカ・ドル 4,922	千円 708,873	2023/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.7500	4,980	4,876	702,308	2024/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	5.3750	4,291	4,777	688,088	2031/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	4.5000	4,260	4,673	673,147	2036/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	4.7500	4,150	4,672	672,997	2037/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.0000	5,115	4,855	699,306	2025/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.6250	5,260	4,834	696,229	2026/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.2500	4,820	4,463	642,897	2027/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.2500	375	345	49,800	2027/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.7500	5,105	4,796	690,814	2028/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.6250	5,170	4,786	689,320	2029/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.5000	5,605	4,783	688,916	2030/02/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	1.8750	5,570	4,762	685,841	2032/02/15
	United States Treasury Strip Coupon	国債証券	—	7,100	4,773	687,414	2033/02/15
	United States Treasury Strip Coupon	国債証券	—	7,330	4,738	682,509	2034/02/15
	United States Treasury Strip Coupon	国債証券	—	7,590	4,716	679,336	2035/02/15
合 計	銘柄数 金 額	16銘柄		81,676	71,780	10,337,801	

（注1）邦貨換算金額は、2022年9月26日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

（注2）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

米国国債マザーファンド

運用報告書 第9期（決算日 2022年3月28日）

（作成対象期間 2021年3月27日～2022年3月28日）

米国国債マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

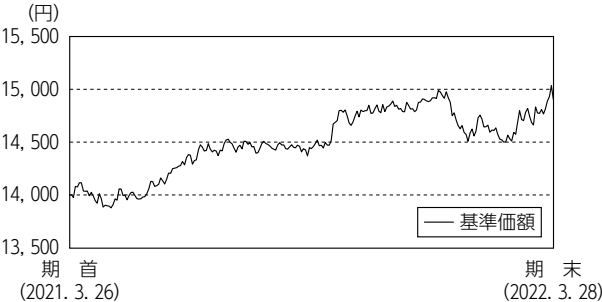
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	米国国債
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		FTSE米国債 インデックス (円換算)		公 社 債 組 入 率	債券先物 比率
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率		
		%		%	%	%
(期 首) 2021年 3月26日	13,998	—	13,660	—	98.7	—
3月末	14,080	0.6	13,771	0.8	98.5	—
4月末	13,951	△ 0.3	13,628	△ 0.2	98.3	—
5月末	14,125	0.9	13,779	0.9	98.5	—
6月末	14,332	2.4	13,965	2.2	98.5	—
7月末	14,404	2.9	14,006	2.5	98.6	—
8月末	14,474	3.4	14,077	3.0	99.1	—
9月末	14,519	3.7	14,150	3.6	98.9	—
10月末	14,740	5.3	14,376	5.2	98.9	—
11月末	14,811	5.8	14,438	5.7	99.1	—
12月末	14,940	6.7	14,532	6.4	98.4	—
2022年 1月末	14,756	5.4	14,375	5.2	97.5	—
2月末	14,575	4.1	14,148	3.6	98.4	—
(期 末) 2022年 3月28日	14,904	6.5	14,644	7.2	98.8	—

- (注1) 騰落率は期首比。
(注2) FTSE米国債インデックス(円換算)は、FTSE米国債インデックス(米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSE米国債インデックス(米ドルベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関する権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。
(注6) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：13,998円 期末：14,904円 騰落率：6.5%

【基準価額の主な変動要因】

米国国債に投資した結果、金利は上昇(債券価格は下落)したものの、米ドルが上昇(円安)したことにより、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○米国債券市況

米国金利は上昇しました。

米国債券市況は、当作成期首よりレンジ内での推移が続きましたが、2021年6月には、将来の利上げ後の経済回復ペースや物価上昇圧力の鈍化が意識されたことで、長期ゾーンを中心に金利は低下しました。また、7月に発表された経済指標が量的金融緩和の縮小や利上げを早期化させるような内容ではなかったため、引き続き金利は低下しました。しかし9月には、物資の供給制約の長期化を背景にインフレへの懸念が高まったことなどから、金利は上昇しました。2022年に入ると、FOMC(米国連邦公開市場委員会)後の会見でFRB(米国連邦準備制度理事会)議長が毎会合での利上げの可能性を否定しなかったことから利上げの織り込みが加速し、金利は上昇しました。2月後半には、ロシアがウクライナに侵攻したことで投資家のリスク回避姿勢が強まり金利は低下しましたが、インフレ懸念の高まりなどを受けて再び金利は上昇しました。

○為替相場

米ドルは対円で上昇しました。

当作成期首より、米ドルはおおむねレンジ内での推移が続きましたが、2021年9月には、米国の利上げ観測の高まりや日米金融政策の方向性の違いを要因として、上昇しました。その後、米ドルは一時下落しましたが、米国の利上げ回数の増加観測などを受けて再度上昇しました。2022年に入ってから、おおむねレンジ内での推移が続きましたが、3月には米国の利上げ開始が意識されたことや利上げ幅の拡大観測などから、米ドルは上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

米国国債に投資し、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざして運用を行います。

米国国債への投資にあたっては、残存期間が最長15年程度までの国債を、残存期間ごとの国債の投資金額がほぼ同程度となるように組み入れることをめざします。

外貨建資産の組入比率は、通常の状態での高位に維持します。

◆ポートフォリオについて

米国国債に投資し、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざして運用を行います。

米国国債への投資にあたっては、残存期間が最長15年程度までの国債を、残存期間ごとの国債の投資金額がほぼ同程度となるように組み入れることをめざします。

外貨建資産の組入比率は、通常の状態での高位に維持しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

米国国債に投資し、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざして運用を行います。

米国国債への投資にあたっては、残存期間が最長15年程度までの国債を、残存期間ごとの国債の投資金額がほぼ同程度となるように組み入れることをめざします。

外貨建資産の組入比率は、通常の状態での高位に維持します。

米国国債マザーファンド

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	一円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用) (その他)	2 (2) (0)
合 計	2

(注 1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
(注 2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■主要な売買銘柄
公 社 債

当 期		期 付	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 1.875% 2032/2/15	710, 762	United States Treasury Strip Coupon (アメリカ) 2032/2/15	830, 775
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 4.75% 2037/2/15	691, 505	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.5% 2026/8/15	256, 896
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.625% 2029/2/15	399, 084	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.75% 2023/5/15	227, 605
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2% 2023/2/15	209, 704	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.875% 2028/8/15	213, 799
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2% 2022/2/15	199, 690	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.875% 2028/5/15	209, 779
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.75% 2024/2/15	192, 262	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.625% 2022/8/15	206, 048
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.25% 2027/2/15	140, 680	United States Treasury Strip Coupon (アメリカ) 2033/2/15	151, 438
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.75% 2028/2/15	138, 421	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.25% 2027/8/15	150, 722
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.625% 2026/2/15	119, 893	United States Treasury Strip Coupon (アメリカ) 2034/2/15	146, 511
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2% 2025/2/15	110, 381	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 6.875% 2025/8/15	143, 979

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注 2) 単位未満は切捨て。

■売買および取引の状況
公 社 債

(2021年 3 月27日から2022年 3 月28日まで)

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	国債証券	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル
			26, 437	35, 551 (7, 982)

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注 2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 3) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期	当 期				末			
区 分	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちＢＢ格 以下組入 比 率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦貨換算金額			５年以上	２年以上	２年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 88,733	千アメリカ・ドル 84,781	千円 10,363,713	% 98.8	% —	% 65.7	% 19.8	% 13.3

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注 2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注 3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注 4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分		銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
アメリカ				%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.0000	5,690	5,712	698,341	2023/02/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.7500	665	664	81,238	2023/05/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.7500	4,967	5,005	611,859	2024/02/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	5.3750	4,591	5,650	690,757	2031/02/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	4.5000	4,520	5,621	687,158	2036/02/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	4.7500	4,400	5,638	689,208	2037/02/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.3750	654	652	79,757	2024/08/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.0000	5,115	5,038	615,878	2025/02/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.1250	911	898	109,863	2025/05/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.6250	4,910	4,731	578,393	2026/02/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.5000	1,060	1,011	123,702	2026/08/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.2500	4,750	4,676	571,657	2027/02/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.2500	2,210	2,174	265,844	2027/08/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.7500	3,440	3,467	423,920	2028/02/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.6250	5,610	5,625	687,665	2029/02/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.5000	6,060	5,622	687,297	2030/02/15
		UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	1.8750	6,000	5,677	693,958	2032/02/15
		United States Treasury Strip Coupon	国債証券	—	7,500	5,631	688,342	2033/02/15
		United States Treasury Strip Coupon	国債証券	—	7,720	5,634	688,735	2034/02/15
		United States Treasury Strip Coupon	国債証券	—	7,960	5,645	690,131	2035/02/15
合 計	銘柄数	20銘柄						
	金 額				88,733	84,781	10,363,713	

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注 2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

米国国債マザーファンド

■投資信託財産の構成

項 目	2022年 3月28日現在	
	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	10,363,713	98.0
コール・ローン等、その他	209,553	2.0
投資信託財産総額	10,573,267	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月28日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝122.24円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産（10,502,134千円）の投資信託財産総額（10,573,267千円）に対する比率は、99.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末
(A)資産	10,646,555,667円
コール・ローン等	117,979,414
公社債（評価額）	10,363,713,623
未収入金	139,617,624
未収利息	24,216,477
前払費用	1,028,529
(B)負債	158,091,390
未払金	73,341,390
未払解約金	84,750,000
(C)純資産総額（A－B）	10,488,464,277
元本	7,037,456,256
次期繰越損益金	3,451,008,021
(D)受益権総口数	7,037,456,256口
1万口当り基準価額（C／D）	14,904円

* 期首における元本額は8,537,075,931円、当作成期間中における追加設定元本額は804,270,400円、同解約元本額は2,303,890,075円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
米国国債ファンド 為替ヘッジあり（年1回決算型） 2,419,847,446円
米国国債ファンド 為替ヘッジなし（年1回決算型） 1,010,243,106円
米国国債ファンド フレックスヘッジ（年1回決算型） 116,208,043円
米国国債ファンド 為替ヘッジなし（毎月決算型） 3,406,585,715円
米国国債ファンド 為替ヘッジあり（毎月決算型） 84,571,946円
* 当期末の計算口数当りの純資産額は14,904円です。

■損益の状況

項 目	当 期
(A)配当等収益	306,770,254円
受取利息	306,784,842
支払利息	△ 14,588
(B)有価証券売買損益	427,820,930
売買益	1,272,518,629
売買損	△ 844,697,699
(C)その他費用	△ 1,443,302
(D)当期損益金（A＋B＋C）	733,147,882
(E)前期繰越損益金	3,412,800,464
(F)解約差損益金	△ 1,049,649,925
(G)追加信託差損益金	354,709,600
(H)合計（D＋E＋F＋G）	3,451,008,021
次期繰越損益金（H）	3,451,008,021

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。